

# 盛大に昇進セレモニー

## 琴恵光関の新入幕を祝う

実家のちゃんこ松恵前

延岡後援会



琴恵光関の幕内昇進を祝うセレモニー。大勢の人が詰め掛けて最後は万歳三唱で祝った(きょう午前、延岡市山下新天街のちゃんこ松恵前)



に正人の父美さんに大勢の父美さん大母の多美さんお礼を述べたおさんと

地元幕内力士の誕生という知らせに、琴恵光関の妻「ちゃんこ松恵」がある山下新天街商店街には多くの住民や支援者が駆け付けました。琴恵光延岡後援会は主催したセレモニーの中で、くす玉を割ってお祝い。訪れた人たちは両親に「おめでとー」や「たね」と声を掛け、万歳三唱をして51年ぶりの快挙を喜んだ。

ちゃんこ松恵前には琴恵光関のほり旗が何本もはためき、お祝いムード一色くす玉を割くと色とりどりの紙テープがたなびき、ひとさわぐな拍手と歓声が上がった。セレモニー会場にはおそろいのピンクのベストを着た後援会の人たちや子ども時代を知る商店街

の人たちら約130人が集まり、それぞれに琴恵光の活躍ぶりを話した。

琴恵光関の祖父の元子阿・松恵山から相撲を教わったという鶴羽健造さん(72)は「小さい体だがけがもなく頑張っている。幕内に入ると大変だろうが、頑張ってもらいな。延岡の街も活気が出てくる」と期待。くす玉開きの大役を担った岡草小6年の佐藤佑紀君は「相撲を見るのが好き。琴恵光関は一回も休まずに稽古に励んでいるところがかっこいい。もっと上を目指してほしい」と話した。

稲田妙子さん(74)は「入幕を知らせる」花火が上がったときには涙が出ました。大変な思いもするだろうが、取り口もよくなつてきている。みんなが元気をもらっています。中島久美子さん(73)は「一番一番の取組を見るのが心配になりそうです」とうれしそうに話した。

父の柏谷正倫さんが「琴恵光も一生懸命やっている。温かい気持ちで応援してやってください」とお願いすると、集まった人たちは大きな拍手が送られた。